



月報だよりの原稿は毎月20日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申込みください。

e-mailで toukou@geppou.asj.or.jp宛。

なお、原稿も必ずFaxで0422-31-5487までお送りください。

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目に従ってご投稿ください。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

国立天文台野辺山宇宙電波観測所年俸制職員（特任助教）

1. 年俸制職員特任助教1名
2. (1) 野辺山宇宙電波観測所
(2) 長野県南佐久郡南牧村野辺山
3. 電波天文学
4. 今回公募する特任助教には、野辺山45 m望遠鏡、ALMAなどのミリ波サブミリ波を中心とした自身の科学研究および45 m望遠鏡によって観測所が推進しているレガシーサーベイなどを中心に、成果を出すためのさまざまなサイエンスプロモーションを国内外で推進していただきます。そのうえで業務として野辺山宇宙電波観測所が推進している運用の簡素化、自動化、可視化を念頭に置きつつ、科学運用ソフトウェアの責任者として、観測指示書作成ツール管理、解析のCASA化、観測・解析の自動化をリードしていただきます。
5. (1) 決定後なるべく早い時期、
(2) 採用から5年間（年度ごとに業績評価を行い給与の見直しを行います）。
6. 天文学あるいは関連分野の博士の学位を有する。ミリ波サブミリ波の観測装置の評価や電波望遠鏡の運用経験があることが望ましい。そして国際的な科学研究グループなどに主体的に参加した経験が望まれる。
7. 以下の書類をそれぞれpdfファイルとし、電子メールに添付して送付してください。

- (1) カバーレター、(2) 履歴書（研究歴も含める：個人としての研究業績の他に、グループで行った研究・開発の場合は果たした役割と貢献度を具体的に記入してください）、(3) 研究論文リスト（査読論文とその他を区別し、共著の場合は役割分担を記すこと）、(4) 主要論文3編のpdfコピー、(5) 職務に対する抱負と計画、(6) 本人について意見を述べられる方（複数）の氏名と連絡先、(7) できるだけ迅速に連絡がとれる連絡先（e-mailアドレス、電話番号）。

8. 2016年1月29日（金）17時（日本時間）必着

9. (1) e-mail（応募専用）：

apply-nro-assis20160129_AT_nao.ac.jp
（_AT_を@で置き換える。以下同様）

メールのSubject欄に“application for Project Assistant Professor of NRO”と明記してください。

- (2) 国立天文台野辺山宇宙電波観測所長
齋藤正雄

e-mail: masao.saito_AT_nao.ac.jp

メールのSubject欄に“Question on Project Assistant Professor of NRO”と明記してください。

10. ・すべての応募書類（上記7.の(1)～(7)）はそれぞれpdfファイルに変換し、メールに添付すること。
・pdfファイル作成にあたっては解像度に注意し、あまり容量が大きくなりすぎないようにしてください（メール一通最大10 MB程度まで）。
・郵送や直接持参による応募は受け付けません。
・応募書類は本件の選考以外のいかなる目的にも使用しません。
・応募書類が受理されると祝休日を除き3日以内に受理確認のメールをお送りします。それが届かない場合には、apply-nro-assis20160129_AT_nao.ac.jpへお問い合わせください。
11. ・給与待遇は、年俸制となります（年額の12分の1を月額支給）。
・国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男

女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めており、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。

詳しくは<http://open-info.nao.ac.jp/danjokiyodo/>をご覧ください。

国立天文台 SOLAR-C 準備室助教

1. 助教1名
2. (1) 国立天文台 SOLAR-C 準備室
(2) 東京都三鷹市大沢2-21-1
3. 太陽物理学および飛翔体天文学
4. SOLAR-C 準備室では、次期太陽観測衛星 (SOLAR-C) 計画の2020年代の実現を目指して、計画の概念検討、候補となる観測装置の開発実験等を広範な国際協力の下で実施し、また並行して観測ロケットや気球を用いる太陽観測装置の開発・製作や飛翔実験を行っています。これらの研究活動を推進する助教1名を公募します。今後の太陽物理学が進むべき方向を把握し、SOLAR-C 計画や他の小規模計画に代表される挑戦的な飛翔体太陽観測プログラムの推進に貢献できる資質をもった人材を求めます。
5. (1) 決定後なるべく早い時期
(2) なし (定年65歳:ただし、採用5年目に助教としての再審査を行い、他の適切な職務に異動していただくことがあります。)
6. 博士の学位を有するか、またはそれと同等以上の方
7. (1) 履歴書、(2) 研究歴 (個人としての研究業績の他に、多人数で行った研究・開発プロジェクトの場合は、果たした業績を具体的に記入してください。)(3) 研究論文リスト (査読論文とその他を区別し、共著の場合は本人の役割分担を記してください。)(4) 主要論文のコピー (3篇まで)、(5) 職務に対する抱負と計画 (必要があれば研究計画も記入してください。)(6) 本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先
(7) 推薦書 (ある場合のみ。ただし推薦書は応募書類には含めず、推薦者から9. (1) の提出先に、応募締切までに届くよう依頼してください。)
8. 2016年2月29日 (月) 17時 (日本時間) 必着
9. (1) 提出先 e-mail: apply-solar-c-assis20160229_AT_nao.ac.jp (AT_を@で置き換えてください。以下同様。) また、メール件名は「SOLAR-C 助教応募」としてください。
(2) 問合せ先: 国立天文台 SOLAR-C 準備室長
原 弘久

e-mail: hirohisa.hara_AT_nao.ac.jp

質問の際のメール件名は「SOLAR-C 助教公募への質問」としてください。

10. • すべての応募書類 (上記7.の(1)~(6))は PDF ファイルに変換し、メールに添付してください
• PDF は解像度に注意し、あまり容量が大きくなりすぎないようにしてください (メール1通につき最大10 MB程度まで)。
• 応募書類が受理されると祝休日を除き3日以内に受理確認のメールを送りますので、それが届かない場合には、apply-solar-c-assis20160229_AT_nao.ac.jp へお問い合わせください。
11. • 給与待遇は年俸制となります (年額の12分の1を月額支給)。
• 国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めており、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。詳しくは<http://open-info.nao.ac.jp/danjokiyodo/>をご覧ください。

大阪大学・大学院理学研究科・教授

1. 教授1名
2. (1) 宇宙地球科学専攻
(2) 大阪大学豊中キャンパス
3. 高エネルギー天文学
4. 宇宙高エネルギー現象の研究をX線などによる観測で進めるとともに、教育および大学運営に積極的に貢献できる方を求めます。
5. (1) 平成29年4月1日
(2) 任期なし
6. 博士の学位を有する者
7. (1) 履歴書、(2) 研究業績リスト (主要論文3~5編をマーク)、(3) これまでの研究内容 (A4で4頁程度)、(4) 研究、教育に関する今後の計画と抱負 (A4で4頁程度)、(5) 意見を聞ける方3名以上の連絡先
8. 平成28年3月31日 (木) 必着
9. (1) 〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-1
大阪大学大学院理学研究科宇宙地球科学専攻
専攻長 芝井広 宛
e-mail: application@ess.sci.osaka-u.ac.jp
(2) 同上 近藤忠
Tel: 06-6850-5793
e-mail: tdskondo@ess.sci.osaka-u.ac.jp

10. (1) 封筒に「高エネルギー天文学教授応募書類」と朱書し、簡易書留または書留で送付するか、PDFファイル(10 MB以内)にまとめて電子メールで送付してください。後者の場合は受領確認を返信します。応募書類は返却しません。(2) 大阪大学は男女共同参画の方針に基づき女性の応募を歓迎します。

人事公募結果

1. 掲載号
2. 結果(前所属)
3. 着任時期

東京大学大学院理学系研究科天文学専攻教員

1. 2015年6月(第108巻第6号)
2. 藤井通子(国立天文台特任助教)
3. 2016年1月1日

会務案内

LETTER論文上限頁数と新しいLaTeXクラスファイル

欧文研究報告(PASJ)では、LETTER論文の上限頁数を出版時の体裁で5頁から6頁へ変更しました。新しい上限頁数は、2015年12月2日以降、査読中または新たに投稿される論文に適用されます。

[変更の理由]

66巻(2014)からの紙面レイアウト刷新に伴い、頁あたりの語数が約100語減ったことで、以前よりも少ない語数で5頁にまとめていただく必要がありました。そこで、以前と同等の文字数を確保するために上限頁数を変更することにしました。

なお、この上限頁数は新しい紙面レイアウトに対応したPASJ用の新しいクラスファイル(pasj01.cls)によるコンパイル結果を基準とします。出版時には少し幅広の「Sabon」というフォントを使用しており、Times系のフォントではなくComputerModernを読み込んでコンパイルするとより出版時に近い状態で頁数を確認することができます。

新しいクラスファイルはPASJ電子版サイトにあります「Instructions to authors」のページからダウンロードしてください。(http://pasj.oxfordjournals.org/)

何かご不明な点がございましたらPASJ編集部へお問い合わせください。

(欧文研究報告編集委員会)

代議員選挙結果

公益社団法人日本天文学会の第4期代議員(任期2016年度~2019年度)の選挙の開票を12月11日に行いました。有効投票数372通、有効投票数のうち、有効得票総数3246、無効得票総数2、白票472でした。代議員選挙施行細則・第10条により、当選者は得票順に決定しました。また、「当選しなかったものうちで2番目までの得票のものを補欠とする」(代議員選挙施行細則・第11条)、に従い以下の表のように当選代議員および補欠代議員が決まりましたので報告します。

選挙管理委員会委員長 酒向重行

表1. 当選代議員

任期2016年度~2019年度		
順位	氏名	得票数
1	柴田一成	110
2	須藤 靖	109
3	岡村定矩	108
4	戸谷友則	103
5	青木和光	101
6	馬場 彩	100
7	林 左絵子	96
8	相川祐理	94
9	渡部潤一	93
10	望月優子	92
11	奥村幸子	88
12	小久保英一郎	86
13	田村元秀	82
14	大朝由美子	80
14	常田佐久	80
16	海部宣男	79
17	大向一行	77
17	河合誠之	77
19	草野完也	73

表2. 補欠代議員

順位	氏名	得票数
20	井岡邦仁	72
21	半田利弘	71

天文月報記事投稿用アップローダー

<http://www.asj.or.jp/geppou-office/toukou/index.php>

■ログイン法

login: geppou passwd: toukou

■アップロードの仕方

アップロード画面にいったまづ必要事項を埋めてください。

するとアップロードに進むことができます。ファイルが複数ある場合は「投稿フォームを増やす」ボタンを押してください。押すたびに欄が増えます。

1回あたり全部で最大50 Mbyteまで送信できます。(それ以上の巨大なファイルのアップロードは推奨されませんが、やむをえない場合は分割してお送りください)。

■注意

投稿者の個人の認証はcookieを利用しています。

したがってcookieを受け取らないブラウザでは使えません。

またformのcheckや可変個数のアップロードボックスはjavascriptを利用していますのでjavascriptが使えなければこのuploaderは使えません。

その場合は従来どおり、toukou@geppou.asj.or.jpまでメールでご投稿ください。

■連絡先

アップローダーに関するテクニカルなご質問は

youtsumi@hiroshima-u.ac.jpまで、

またその他のご質問はtoukou@geppou.asj.or.jpまでお願いします。

(天文月報編集長)

天文月報記事ご執筆用テンプレート (SKYLIGHT, EUREKA, 天球儀)

ご執筆者のために日本天文学会HPに「投稿用Tex/MS Wordテンプレート」をご用意いたしました。

<http://www.asj.or.jp/geppou/yoko/template.html>

texで執筆される方はtex/あるいは文字コードに応じてu_Tex2/, MSWordで執筆される方はword/をご利用下さい。詳しくは各readmeをお読み下さい。

天文月報オンライン/投稿用アップローダーのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード: 雑誌コード (5桁の数字と) **vol98** (5文字) の計10文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○—▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

青木和光(編集長), 上野悟, 大栗真宗, 奥村真一郎, 富永望, 萩原喜昭, 馬場彩, 平松正顕, 町田正博, 諸隈智貴, 吉田二美

平成28年1月20日

発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-8-8 株式会社 国際文献社

定価720円(本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

会費には天文月報購読料が含まれます。

©公益社団法人日本天文学会2016年(本誌掲載記事は無断転載を禁じます)